

平成19年6月13日

お得意様各位

株式会社 タテムラ
システムサービス課
福生市牛浜104

DV9000 法人税申告書・減価償却・事業概況説明書プログラムの送付について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお取引を賜り誠にありがとうございます。

この度、「法人税申告書等プログラム」をご注文頂きまして、誠にありがとうございます。プログラムが完成しましたので、お届け致します。

つきましては、同封の資料をご覧頂いてからご使用頂きますようお願い申し上げます。

尚、変更内容につきましては、更新案内を送付した際の資料、および今回送付の補足事項をご参照頂きますようお願い申し上げます。

今後とも倍旧のお引き立ての程、宜しくお願い申し上げます。

敬具

送付資料目次

ご注文にもとづき下記のプロッピー等を同封しています。

送付プログラム

法人税申告書セット	1セット	6枚	
法人税申告書プログラム	1セット(3枚)		説明書 1冊
ワープロ版法人税申告書プログラム	1セット(3枚)		
減価償却プログラム			
減価償却プログラム	1枚		説明書 1冊
事業概況説明書プログラム			
事業概況説明書プログラム	1枚		説明書 1冊

案内資料

- ・ 同封プロッピーの解説 及びバージョン一覧表 1 ~ 2
- ・ 転送説明書 - DV9000 3 ~ 4
- ・ 保存用プログラムプロッピーの起動方法 5
- ・ 法人税申告書変更内容の補足追加事項 6 ~ 7
- ・ 減価償却変更内容の補足追加事項 8 ~ 11

送付内容のお問い合わせ先

送付内容に関するお問い合わせにつきましては、サービス課までご連絡下さいますようお願い致します。

尚、保守にご加入のお客様はフリーダイヤルをご利用下さい。

TEL 042-553-5311 (AM10:00-12:00 PM1:00-3:30)
FAX 042-553-9901

以上

今回のご注文に合わせて、以下のフロッピーを同封しています。

DV9000	07.06	
転送&保存用フロッピー	←	転送用 & 保存用フロッピーです。
平成19年4月1日以降 白紙法人税申告書プログラム A	←	プログラムのタイトルです (フロッピー名)
年度繰越 V-1.14	V-3.20 ←	プログラムのバージョンNo.です。
転送作業が終了後、保存用としてご利用頂けます。保管して下さい。		

NO	フロッピーラベル名	枚数	
1	転送用 & 保存用フロッピー 法人税申告書 A [No.1] 法人税申告書 B [No.1] 法人税申告書 C [No.1]	3	転送用及び保存用フロッピーです。 転送作業終了後、フロッピーの中身がそのまま 保存用としてご利用頂けます。大切に保管し して下さい。 転送作業は、1枚ずつ行って下さい。
	転送用 & 保存用フロッピー W P 版法人税申告書 A [No.1] W P 版法人税申告書 B [No.1] W P 版法人税申告書 C [No.1]	3	
2	転送用フロッピー 減価償却プログラム [No.1]	1	転送用フロッピーです。転送後はラベルをはが して自由にご利用下さい。
3	転送用フロッピー 事業概況説明書プログラム [No.1]	1	転送用フロッピーです。転送後はラベルをはが して自由にご利用下さい。

バージョンNo.一覧表

PG番号	プログラム名	HD-VER	備 考
340	法人税申告書A	V-3.20	
350	法人税申告書B	V-3.20	
360	法人税申告書C	V-3.20	
400	WP版法人税申告書A	V-3.40	
410	WP版法人税申告書B	V-3.40	
420	WP版法人税申告書C	V-3.40	
430	法人税申告書年度更新	V-1.14	
100	減価償却	V-1.40	
370	事業概況説明書	V-1.10	
9003	事業概況説明書年度更新	V-1.01	

転送作業につきましては、P.3～4をご参照下さい。

転送作業をする前に

ご使用中のプログラムを全て終了させて下さい。
転送作業中は他の作業は何も行わないで下さい。

操作方法

コンピュータをあらかじめ起動させておきます。



通常通りコンピュータの電源を投入し初期メニューが表示されている状態にします。
入力作業などを行っている場合は、一度終了し、プログラムメニュー画面まで戻して下さい。

転送用フロッピー「プログラム」と書かれているフロッピーを親機の本体のドライブにセットします。

セットが完了したら「up (F7)」を押します。

プログラム更新作業の対話が表示されます。

DV9000のハードディスクの中を
更新します。
Enterキーを押すと作業が開始されます
... PAUSE ... 準備ができたなら、Enterキーを押して下さい

ENTER を押すと、転送作業を開始します。

更新作業が終了すると以下のメッセージが表示されます。

作業が完了しました。フロッピーを抜いた後
全てのシステムを再起動して下さい。
... PAUSE ... 準備ができたなら、Enterキーを押して下さい

ENTERを押し、ログイン画面を消し、転送フロッピーを抜きます。

- ・引き続き他のプログラムの転送作業を行う場合は、 から作業を繰り返して下さい。
- ・全ての更新作業が終了したら、フロッピーを抜いてあるのを確認し、親機本体の電源を切り、再度立ち上げ直しを行って下さい。

お願い

1. この転送作業ではメインのハードディスクのプログラムのみが更新されます。よって、転送作業を行った場合は、本日の業務の最後に必ず、「1バックアップALL」で控えのディスクへ全ての環境をコピーして下さい。

バックアップメニュー (v02.00)
 [1] バックアップALL (/h0 /Backup)
 [2] HD財務データ ALL

バックアップディスクがない機械では、左図の画面が表示されません。

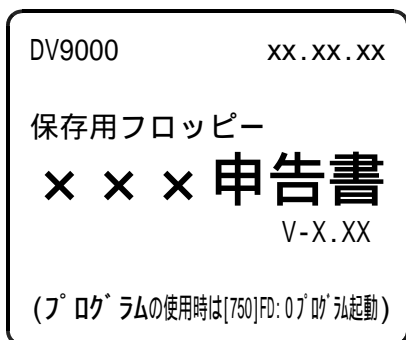
重要

バックアップALLを行っていない場合でハードディスクのメインディスクが故障した場合は、古い環境での復旧となります。(プログラム及びデータ共に最後にバックアップしたものが復旧対象) 新しいバージョンに戻すには保守・非保守にかかわらずその都度実費がかかりますので必ず実行して下さい。(保守加入割引有り)

保存用プログラム起動の起動方法

保存用プログラムの使用方法は下記の通りです。

データをハードディスクに保存する場合は、『[750]ドライブ0プログラム起動』を選択して下さい。
データをフロッピーディスクに保存する場合は、『[751]ドライブ0プログラム起動(FD)』を選択して下さい。



プログラムの起動は、フロッピーから行います。

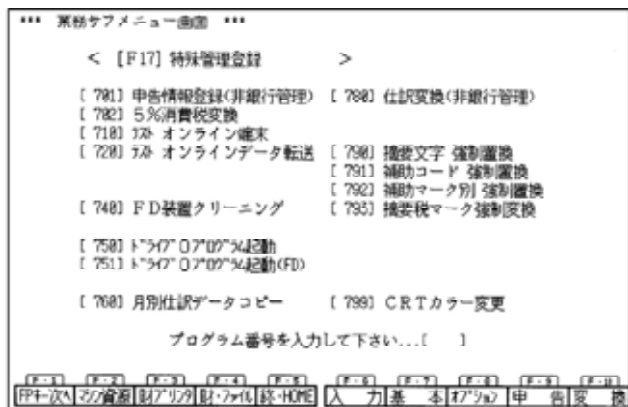
「保存用プログラムフロッピー」を「ドライブ0」にセットします。

財務メニューより、特殊管理登録(F17)を呼び出します。

メニュー画面より、[750][751]ドライブ0プログラム起動を指定します。

750 **ENTER** を押します。

データをフロッピーに保存する場合は
751 **ENTER** を押します。



*** 財務FD0プログラム起動 ***

ホストのフロッピー装置0よりプログラムを起動します
プログラム起動用FDを用意して下さい

プログラム起動FDをホストFD装置0にセット後ENTERを押して下さい

左図の画面を表示します。

フロッピーが入っているのを確認し、**ENTER**を押します。

FDチェック を表示します。

このFDで実行されるのは、[750]ドライブ0プログラム起動です。

よろしいですか?... 1:はい 2:いいえ

画面が切り換わり、左図の対話を表示します。

1 を入力しますと、プログラムが起動します。
セットしたフロッピーを確認した後に、プログラムが起動します。

(新しいフロッピーを使用する場合は、あらかじめ[999]フロッピー初期化を行っておきます。)

起動時、セットするFDを間違えますと、各種エラーメッセージを表示します。

起動完了

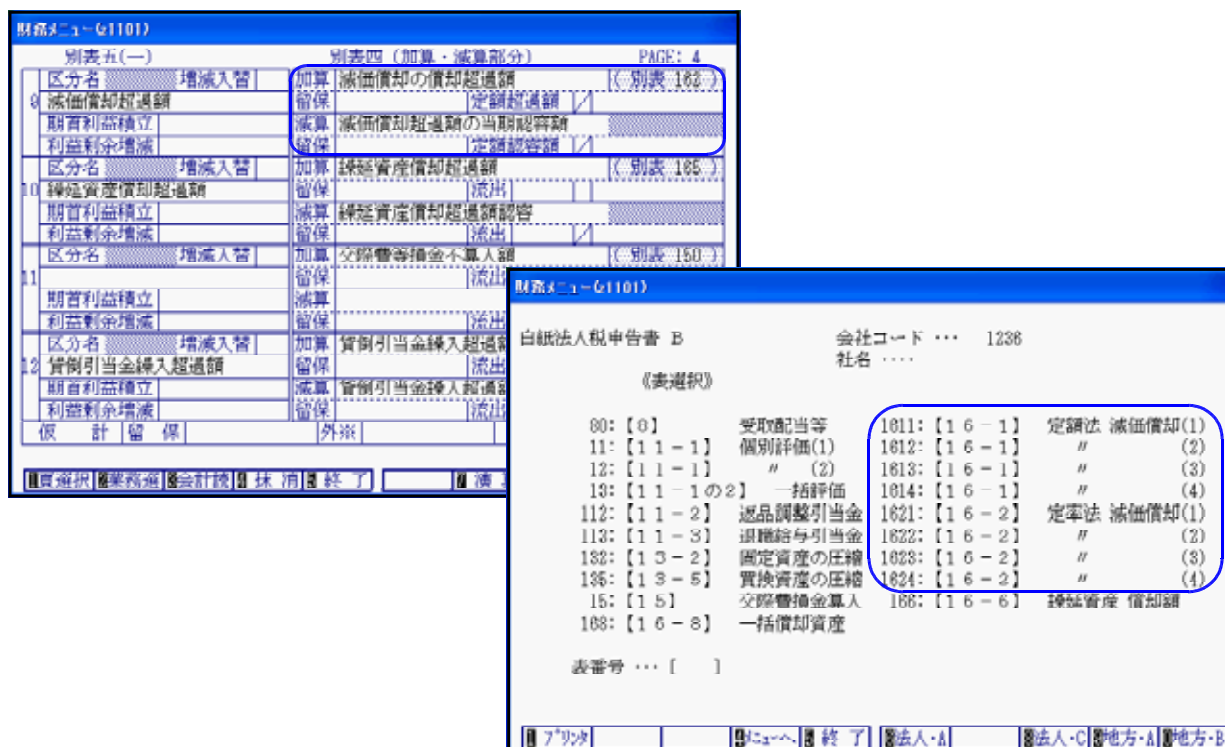
エラーメッセージ

H19年の変更内容は先日送付した通りですが、下記の項目を補足致します。

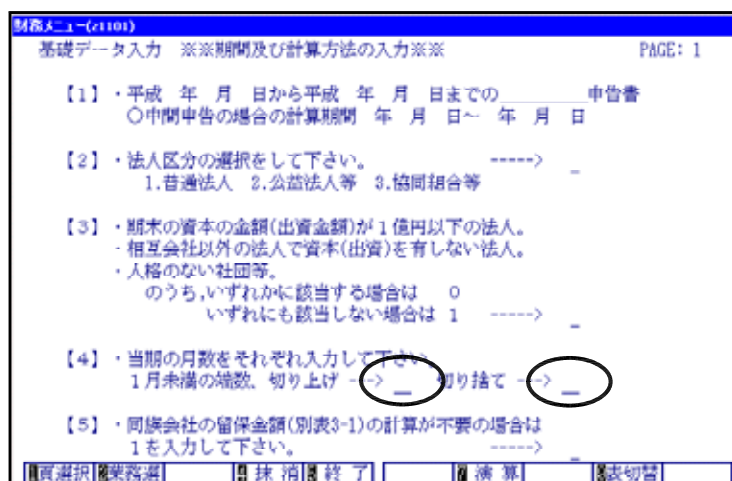
新別表16-1、16-2

前回減価償却の超過・不足があった場合は、新16-1.16-2を作成しない場合でも、必ず新別表16-1、16-2を開き[F5](終了)を行って下さい。

(旧別表16-1、16-2のデータが45:共通入力に残ったままになる可能性があります。)



10:【基礎データ】『当期の月数』初期値 追加



・【4】当期の月数の 切り上げ・切り捨て に初期値として「12」を表示するようにしました。

別表14-1 [37] 欄から別表 4 [8] 欄への転記について

財務メニュー(2017)

別表四 所得の金額の計算に関する明細書 PAGE: 1

区 分	①	処 分	
		留 保	社 外 流 出
(税引前の当期損益の額)			
当期利益又は欠損の額	1 -3,200,000	-3,200,000	配 当
加			其 他
損金算入した法人税	2		
損金算入した民税	3		
損金算入した民税利子	4		
損金算入の納税充当金	5 3,200,000	3,200,000	
損金算入の附帯税等	6		其 他
減価償却の償却超過額	7		
役員給与損金不算入額	8 320,000		320,000
交際費等損金不算入額	9		其 他
一括償却資産損金算入	10 300,000	300,000	

計算結果: 300,000

「140:別表14-1 [37]」の金額を「40:別表 4 [8]」へ転記するよう機能追加を行いました。

財務メニュー(2017)

別表十四(一) Ⅲ 専務主幹役員給与の損金不算入額の計算 PAGE:5

※(32)～(43)の計算を行う場合は1を入力・・・1

外	外	損金不算入額の計算	計算
当期に支給した専務主幹役員給与等	32 320,000	(35)が85万円以下	38 320,000
当期の専務主幹役員であった月数	33 12	(35)が85万円超180万円以下	39
合算対象給与等	34	(35)が180万円超380万円以下	40
年換算専務主幹役員給与等	35 320,000	(35)が380万円超880万円以下	41
主幹役員給与等に係る損金不算入額	36 320,000	(35)が880万円超1000万円以下	42
損金不算入額	37 320,000	(35)が1000万円超	43

別表 11 - 3 [6] 欄 計算について

財務メニュー(2017)

別表十一(三) 退職給与引当金の益金算入に関する明細書 PAGE: 1

改正事業年度 (H15年3月31日以後終了)	14・4・1 15・3・31	改正事業年度終了時の資本金額又は出資金額	100,000,001
当期取崩額	1 1,000,000	当期取崩不足額 (8)-(1)-(2)	9
取崩に益金に算入した額	2 200,000	取崩超過額 ((1)-(2)-(8))	10 884,887
前期末改正事業年度開始時の引当金	3 300,000	要差引退職給与引当金 (24)	11 585,333
退職再編成に係る引当金調整額	4 400,000	当期末退職給与のうち事業主の支給額	12 120,000
計 (3)+(4)	5 700,000	事業主の支給部分の金額を超える金額	13 0
当期に取り崩すべき金額	6 128,333	差引取崩不足額 (9)+(13)又は(13)-(10)	14 884,887
取崩成を行った場合	7 7,000		
計 (6)+(7)	8 135,333	※[6]を手入力する場合は1を入力・・・	

- ・ 10:【基礎データ】の【1】1. 普通法人で『改正事業年度終了時の資本金額又は出資金額』が1億円超の場合、「 [6]を手入力する場合は1を入力」に「1」を入力して [6] 欄の金額を手入力して下さい。

減価償却の改正内容は前回送付した通りですが、下記の項目を補足致します。

データ入力については、従来通りの入力方式です。

旧データはそのまま計算致します。詳しい入力方法等は説明書を参照して下さい。

<3. データ入力>

The screenshot shows two overlapping windows from the '財務メニュー(1102)' (Financial Menu) application. The top window displays a list of assets with columns for No., Code, Type, Name, Acquisition Date, and Acquisition Value. The bottom window shows a detailed view for asset '31' with columns for Acquisition Value, Code, Name, Residual Value, Period Start Value, and Depreciation Rate. A blue box highlights the '償却率' (Depreciation Rate) field in the bottom window, and a blue arrow points from this field to the '償却率' section of the text below.

<償却率>

「空欄」・・・旧定率・旧定額の償却率を表示します。

「1」・・・95%に達した資産について、5年で均等償却する場合は月数/60として計算します。
4.データ入力(保証額等)の改定取得価額と合わせて使用します。

「2」・・・新定率法の償却率を表示します。

「3」・・・手入力(改定償却率用)で償却率を入力します。4.データ入力(保証額等)の改定取得価額と合わせて使用します。

「4」・・・新定額法の償却率を表示します。

<保証率・保証額・改定取得価額は、「3.データ入力」画面では入力できません。>

「4.データ入力(保証額等)」にて入力を行います。

< 4. データ入力(保証額等) >

保証率を入力すると保証額を自動計算します。普通償却費と比べて保証額が大きい場合は丸印が付きます。改定償却率に切り替える目安として下さい。

償却率欄に「1」均等(残存5%用)「3」手入力(改定償却用)を選択した場合で、改定取得価額が空欄の場合に期首簿価を転記します。(手入力優先)

- ・旧方式でも減価償却できますので、資産の取得日による新定率・新定額等のチェックはありません。
- ・95%に達した資産の5年で均等償却は、法人は19年4月1日以降開始の事業年度からまた個人は20年1月1日開始の申告より適用されますので注意して下さい。

詳しい内容については、国税庁から発表のあったQ & Aを参照して下さい。

新旧耐用年数による償却率、改定償却率及び保証率表 - 100年分を次頁にご用意致しました
ご参照下さい。

< 応用 - 保証率等を入力する場合 >

新定率の資産を入力した場合、保証率を入力する必要があります。保証率を入力する際に4.データ入力(保証額等)を開くと1行目を表示します。Pagedownなどで頁を送ってもよいのですがデータが多い時は大変です。そこで、4.データ入力(保証額等)を入力する前に、3.データ入力を入力した「行番号のメモ」を取っておきます。4.データ入力(保証額等)を呼び出したら、**頁選択**(F1)を押し、行選択にカーソルが止まりますので「行番号」を入力すると指定した行へ飛ばすことができます。ご活用下さい。

< 3. データ入力 - 315行目に入力 >

< 4. データ入力(保証額等) - 呼び出した直後1行目表示 >

< 頁選択を押し315行目指定 >

減価償却資産の償却率、改定償却率及び保証率の表

耐用年数	平成19年4月1日以降取得				耐用年数	平成19年3月31日以前取得	
	定額法 償却率	定率法				旧定額法 償却率	旧定率法 償却率
		償却率	改定償却率	保証率			
2	0.500	1.000	-	-	2	0.500	0.684
3	0.334	0.833	1.000	0.02789	3	0.333	0.536
4	0.250	0.625	1.000	0.05274	4	0.250	0.438
5	0.200	0.500	1.000	0.06249	5	0.200	0.369
6	0.167	0.417	0.500	0.05776	6	0.166	0.319
7	0.143	0.357	0.500	0.05496	7	0.142	0.280
8	0.125	0.313	0.334	0.05111	8	0.125	0.250
9	0.112	0.278	0.334	0.04731	9	0.111	0.226
10	0.100	0.250	0.334	0.04448	10	0.100	0.206
11	0.091	0.227	0.250	0.04123	11	0.090	0.189
12	0.084	0.208	0.250	0.03870	12	0.083	0.175
13	0.077	0.192	0.200	0.03633	13	0.076	0.162
14	0.072	0.179	0.200	0.03389	14	0.071	0.152
15	0.067	0.167	0.200	0.03217	15	0.066	0.142
16	0.063	0.156	0.167	0.03063	16	0.062	0.134
17	0.059	0.147	0.167	0.02905	17	0.058	0.127
18	0.056	0.139	0.143	0.02757	18	0.055	0.120
19	0.053	0.132	0.143	0.02616	19	0.052	0.114
20	0.050	0.125	0.143	0.02517	20	0.050	0.109
21	0.048	0.119	0.125	0.02408	21	0.048	0.104
22	0.046	0.114	0.125	0.02296	22	0.046	0.099
23	0.044	0.109	0.112	0.02226	23	0.044	0.095
24	0.042	0.104	0.112	0.02157	24	0.042	0.092
25	0.040	0.100	0.112	0.02058	25	0.040	0.088
26	0.039	0.096	0.100	0.01989	26	0.039	0.085
27	0.038	0.093	0.100	0.01902	27	0.037	0.082
28	0.036	0.089	0.091	0.01866	28	0.036	0.079
29	0.035	0.086	0.091	0.01803	29	0.035	0.076
30	0.034	0.083	0.084	0.01766	30	0.034	0.074
31	0.033	0.081	0.084	0.01688	31	0.033	0.072
32	0.032	0.078	0.084	0.01655	32	0.032	0.069
33	0.031	0.076	0.077	0.01585	33	0.031	0.067
34	0.030	0.074	0.077	0.01532	34	0.030	0.066
35	0.029	0.071	0.072	0.01532	35	0.029	0.064
36	0.028	0.069	0.072	0.01494	36	0.028	0.062
37	0.028	0.068	0.072	0.01425	37	0.027	0.060
38	0.027	0.066	0.067	0.01393	38	0.027	0.059
39	0.026	0.064	0.067	0.01370	39	0.026	0.057
40	0.025	0.063	0.067	0.01317	40	0.025	0.056
41	0.025	0.061	0.063	0.01306	41	0.025	0.055
42	0.024	0.060	0.063	0.01261	42	0.024	0.053
43	0.024	0.058	0.059	0.01248	43	0.024	0.052
44	0.023	0.057	0.059	0.01210	44	0.023	0.051
45	0.023	0.056	0.059	0.01175	45	0.023	0.050
46	0.022	0.054	0.056	0.01175	46	0.022	0.049
47	0.022	0.053	0.056	0.01153	47	0.022	0.048
48	0.021	0.052	0.053	0.01126	48	0.021	0.047
49	0.021	0.051	0.053	0.01102	49	0.021	0.046
50	0.020	0.050	0.053	0.01072	50	0.020	0.045

耐用 年数	平成19年4月1日以降取得				耐用 年数	平成19年3月31日以前取得	
	定額法 償却率	定率法				旧定額法 償却率	旧定率法 償却率
		償却率	改定償却率	保証率			
51	0.020	0.049	0.050	0.01053	51	0.020	0.044
52	0.020	0.048	0.050	0.01036	52	0.020	0.043
53	0.019	0.047	0.048	0.01028	53	0.019	0.043
54	0.019	0.046	0.048	0.01015	54	0.019	0.042
55	0.019	0.045	0.046	0.01007	55	0.019	0.041
56	0.018	0.045	0.046	0.00961	56	0.018	0.040
57	0.018	0.044	0.046	0.00952	57	0.018	0.040
58	0.018	0.043	0.044	0.00945	58	0.018	0.039
59	0.017	0.042	0.044	0.00934	59	0.017	0.038
60	0.017	0.042	0.044	0.00895	60	0.017	0.038
61	0.017	0.041	0.042	0.00892	61	0.017	0.037
62	0.017	0.040	0.042	0.00882	62	0.017	0.036
63	0.016	0.040	0.042	0.00847	63	0.016	0.036
64	0.016	0.039	0.040	0.00847	64	0.016	0.035
65	0.016	0.038	0.039	0.00847	65	0.016	0.035
66	0.016	0.038	0.039	0.00828	66	0.016	0.034
67	0.015	0.037	0.038	0.00828	67	0.015	0.034
68	0.015	0.037	0.038	0.00810	68	0.015	0.033
69	0.015	0.036	0.038	0.00800	69	0.015	0.033
70	0.015	0.036	0.038	0.00771	70	0.015	0.032
71	0.015	0.035	0.036	0.00771	71	0.014	0.032
72	0.014	0.035	0.036	0.00751	72	0.014	0.032
73	0.014	0.034	0.035	0.00751	73	0.014	0.031
74	0.014	0.034	0.035	0.00738	74	0.014	0.031
75	0.014	0.033	0.034	0.00738	75	0.014	0.030
76	0.014	0.033	0.034	0.00726	76	0.014	0.030
77	0.013	0.032	0.033	0.00726	77	0.013	0.030
78	0.013	0.032	0.033	0.00716	78	0.013	0.029
79	0.013	0.032	0.033	0.00693	79	0.013	0.029
80	0.013	0.031	0.032	0.00693	80	0.013	0.028
81	0.013	0.031	0.032	0.00683	81	0.013	0.028
82	0.013	0.030	0.031	0.00683	82	0.013	0.028
83	0.013	0.030	0.031	0.00673	83	0.012	0.027
84	0.012	0.030	0.031	0.00653	84	0.012	0.027
85	0.012	0.029	0.030	0.00653	85	0.012	0.026
86	0.012	0.029	0.030	0.00645	86	0.012	0.026
87	0.012	0.029	0.030	0.00627	87	0.012	0.026
88	0.012	0.028	0.029	0.00627	88	0.012	0.026
89	0.012	0.028	0.029	0.00620	89	0.012	0.026
90	0.012	0.028	0.029	0.00603	90	0.012	0.025
91	0.011	0.027	0.027	0.00649	91	0.011	0.025
92	0.011	0.027	0.027	0.00632	92	0.011	0.025
93	0.011	0.027	0.027	0.00615	93	0.011	0.025
94	0.011	0.027	0.027	0.00598	94	0.011	0.024
95	0.011	0.026	0.027	0.00594	95	0.011	0.024
96	0.011	0.026	0.027	0.00578	96	0.011	0.024
97	0.011	0.026	0.027	0.00563	97	0.011	0.023
98	0.011	0.026	0.027	0.00549	98	0.011	0.023
99	0.011	0.025	0.026	0.00549	99	0.011	0.023
100	0.010	0.025	0.026	0.00546	100	0.010	0.023